

予防接種スケジュールナビ!

Q 予防接種スケジュールナビの現在までの実績及び効果について伺います。

A 28年から開始し、現在、登録数も3倍に増えております。0歳児は60%、1歳児は74%と多くの保護者の方が登録されています。また予防接種の種類が年々増える中、複雑なスケジュール作成や子どもの急な体調変化などによるスケジュールの変更や、受け忘れ防止等保護者にとって不安の軽減をはじめ多くの効果があります。

Q 子育て支援としての更なる利便性向上の為に予防接種スケジュールナビなども含めた妊娠、出産、子育て期間の一貫した包括的な情報システムの構築は考えられないか伺います。

A 今後、予防接種の管理に限らず、健康診断なども含めた、記録、管理ツールとして対応していきたい、また既存のシステムやアプリについても点検し、市民の利便性向上や子育て支援に繋がるよう統合的なものになるように検討致します。

住宅セーフティネット!

Q 住宅確保要配慮者の現状と本市の取り組みについて伺います。

A 住宅確保要配慮者の方は法律において（生活に困窮されている方、災害によって住宅を失った方、高齢者、傷がい者、子どもを養育している方等が該当する旨が規定されている）本市において現状把握はできない状況、また、取り組みとして、市営住宅や高齢者福祉住宅の活用民間賃貸住宅のあっせんなどがあります。相談者が高齢であることによる理由で、民間賃貸住宅への入居が難しい課題が今後も考えられます。

Q 居住支援協議会は相談、民間賃貸住宅への円滑な入居の促進に関し必要な支援を協議、実施するところであります。この事により住宅確保要配慮者が安心して住まいが確保できる、また福祉的な支援もあることから不動産業団体においても安心できると考えます。そこで協議会の設置は出来ないか伺います。

A この、協議会の内容は、入居の支援から始まり、保証制度のカバー、見守り、亡くなられた後の身じまい等多岐にわたる事、また官民協働の組織であることから、今後準備のための会議を開催し協議会設立について検討してまいります。



令和元年9月議会報告

浅野さち

通信



いのちと健康を守る

いつも大変お世話になっております **浅野さち** でございます。

9月9日未明に台風15号が千葉市に上陸し、千葉県は多大なる被害に見舞われました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。公明党は市長に対し「令和元年台風15号被害に対する要望書」を提出し、更なる市民の安全、安心のまちづくりの為、防災、減災対策強化に向け推進して参ります。また、9月議会において下記の5項目について一般質問させて頂きました。

1 住宅セーフティネット

- (1) 住宅確保要配慮者の現状について
- (2) 住宅確保要配慮者に対する本市の取り組みについて
- (3) 居住支援協議会の概要と設置について

2 予防接種スケジュールナビの効果と今後の方向性について

3 蓋かけ歩道の安全対策

- (1) 蓋かけ歩道の整備状況について
- (2) 田尻3丁目4番地先から田尻4丁目9番地先の蓋かけ歩道整備について

4 介護予防におけるフレイル予防講習の取り組みと効果について

5 市川地方卸売市場を防災拠点として活用する考えについて

小さな声を聴く力 **浅野さち** として、現場第一で働いてまいります。

市川市議会議員 3期
総務委員会委員
議会運営委員会委員
行徳臨海特別委員会委員

市民相談は浅野さちまで

090 (1763) 7785